

佐仁小の宝オオゴマダラ

オオゴマダラを未来へ



発表者

○ ○

○ ○

○ ○

○ ○

○ ○

○ ○

オオゴマダラってどんな蝶？

とくちょう

色

- ▶ 幼虫→白・黒で赤い丸
- ▶ さなぎ→金色
- ▶ 成虫→白黒

大きさ

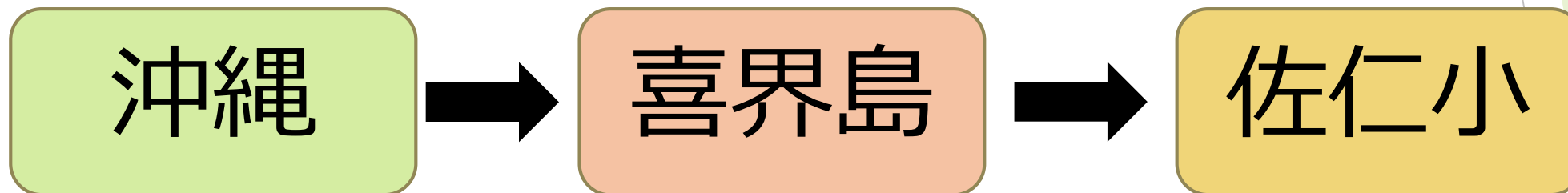
- ▶ 日本最大の蝶

分布

- ▶ 喜界島以降の南西諸島



佐仁小に来た経緯



- 当時用務員だった奥 道子さんが、校内にホウライカガミを植えていた。
- 平成15年6月21日にメスが飛んできて、卵を生んだのがきっかけ。
- 17年間佐仁小で飼育している。

研究の目的

17年間の
佐仁小での飼育

先生方が中心



私たちが中心



そのために



ずっとつないで
いってほしい

くわしく知る必要がある

周りの人にも知ってほしい

調べたこと

成虫



- 足の本数
- オスとメスのちがい
- どんな花の蜜が好きか

幼虫

- 最初の食べ物
- 頭とおしりの見分け方
- 足の本数
- 脱皮した皮の行方



ホウライカガミ

- 毒の名前
- ふやしかた

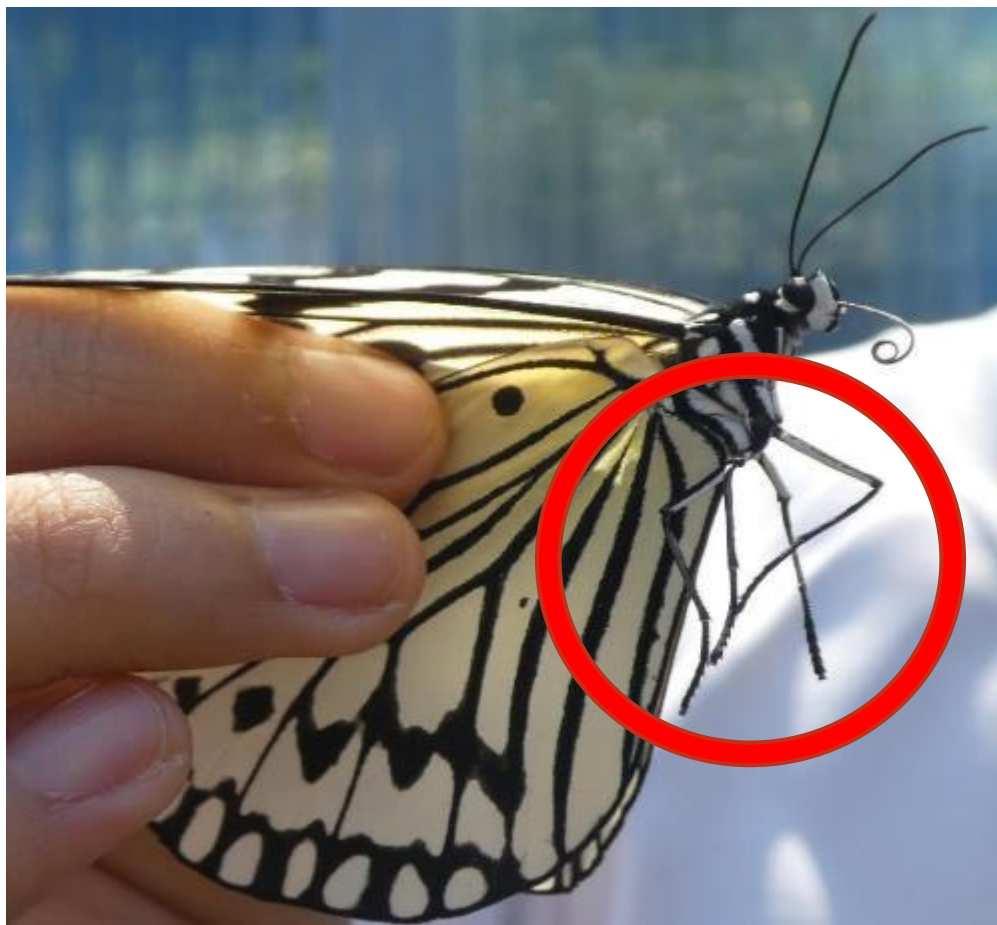


オオゴマダラクイズ



問題

成虫の足の数は何本でしょうか。



~~4本~~

答え



6本

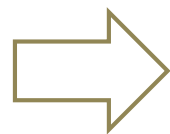
動画へ



問題 どちらがオスで、どちらがメスでしょうか。

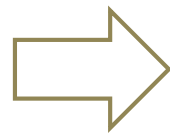
答え

丸い



メス

とがっている



オス

ポイント
おしり

問題 生まれたての幼虫のえさは、
なんでしょう。

答え
卵の殻



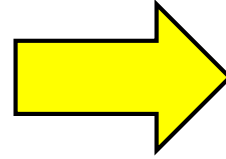
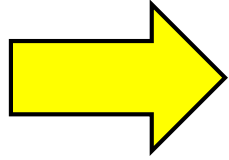
[動画へ](#)



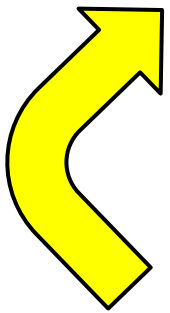
交尾

たまご

幼虫

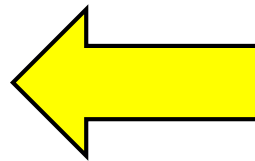
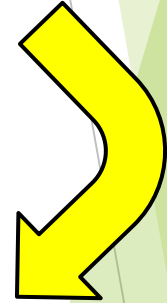


オオゴマダラの成長サイクル



成虫

さなぎ



課題

ホウライカガミを育てる

とくちょう

- 幼虫のえさ
- 毒をもっている(アルカロイド)
- アルカリ性の土で育つ

土作り



バーミキュライト
化学肥料

赤玉土
土
石灰



種まき

10月12日



45日後



11月26日



結果

変化なし

気温が
低すぎるかも

挿し木

10月12日



45日後



11月26日



結果

枯れてしまった

潮風が
原因かも

挿し木(室内)

11月17日



31日後



12月18日



水が足りな
かったのかも

結果

根付いていない
枯れている

水につけてみた

12月18日



21日後



1月8日



結果

根が生えた

水につけると
根が生えやすい

まとめ

成果

- オオゴマダラの生態をくわしく知ることができた。
- 育て方もくわしく分かった。
- ホウライカガミの枝は水につけると根が出やすいことが分かった。

課題

- ホウライカガミを増やす。
- 周りの人たちへの発信の方法

これから

後輩へ

- 校内にオオゴマダラクイズの掲示を増やす。
- 下学年といっしょに観察に行く。
- ホウライカガミの育成計画を立てる。

おじ・おばへ

- オオゴマダラに関するパンフレット等の配布
- ホウライカガミの苗の配布

これからもオオゴマダラを守り続けていきます。



おわりがりきちくりんしよし
ありがっさまりようた。